

# 府中市子ども・子育て支援に関する市民意向調査実施状況報告 (速報)

## 1. 調査実施概要

- <調査方法> ・アンケート票の郵送送付、郵送回収又はオンラインでの回答  
(就学前児童調査は郵送回収のみ)  
・無記名回答 (対象は住民基本台帳より層化無作為抽出)

- <調査期間> ・令和5年10月13日～11月10日

### <回収状況>

調査票の種類	配布数	回収数	回収率	前回回収率	前々回収率
A 就学前児童調査	3,000 票	1,694 票	56.5%	63.0%	69.3%
B 小学生調査	2,000 票	1,155 票	57.8%	60.9%	67.9%
C ひとり親調査	500 票	253 票	50.6%	54.6%	55.8%
H 子ども・若者調査	1,000 票	272 票	27.2%	31.0%	—

## 2. 今後の集計・分析について

- 子ども・子育て支援事業計画では「量の見込み」と「確保の方策」、その「実施時期」を記載する必要があります。
- 「量の見込み」は、意向調査に基づく、各サービスの「現在の利用状況」と「今後の利用希望」を踏まえて設定します。
- 本速報資料では、単純集計の結果から把握される結果概要について報告します。

## 3. 結果（速報）の概要

- 質問ごとに集計対象の件数を n=〇〇 で表示しています。
- 質問の中には単一回答の質問と複数回答の質問があり、複数回答の質問では、表記の割合の合計は100.0%を超えます。
- 割合は選択肢ごとに小数点第2位で四捨五入しているため、その割合の合計が100.0%にならないところがあります。
- 各調査項目に無回答であった場合も含めて集計を行った割合を示しています。

## 3-1. 就学前児童・小学生共通設問

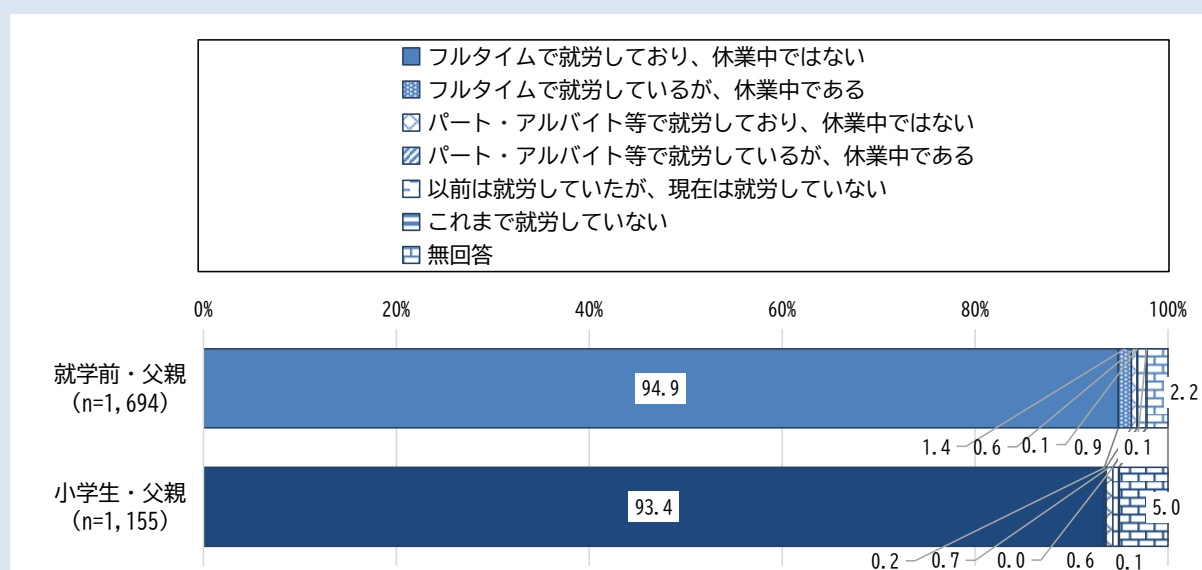
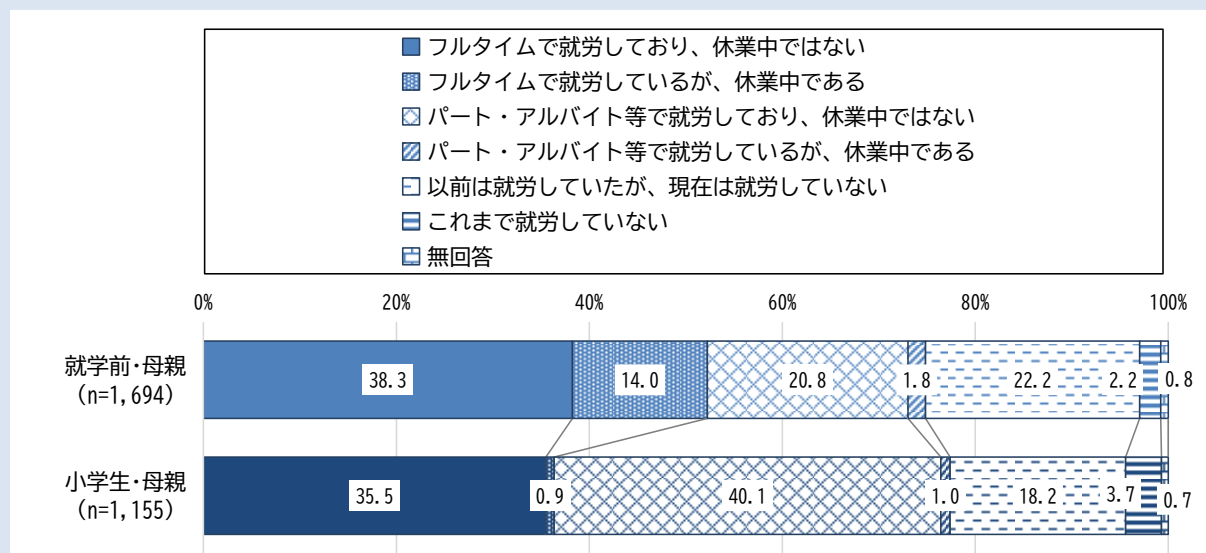
## ① 保護者の就労状況

## 就労の有無（就学前児童調査問10、小学生調査問9）

お子さんの保護者の就労の有無と休業（産休・育休など）の状況をお答えください。

（単一回答）

- 母親の就労の状況について、就学前児童調査では「フルタイムで就労しており、休業中ではない」が38.3%と最も割合が高くなっています。「休業中である」と回答した割合も含めると、フルタイムで就労している方は5割以上となっています。
- 小学生調査については、「パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない」が40.1%と最も割合が高くなっています。
- 父親の就労の状況については、就学前児童調査・小学生調査ともに「フルタイムで就労しており、休業中ではない」の割合が9割以上となっています。

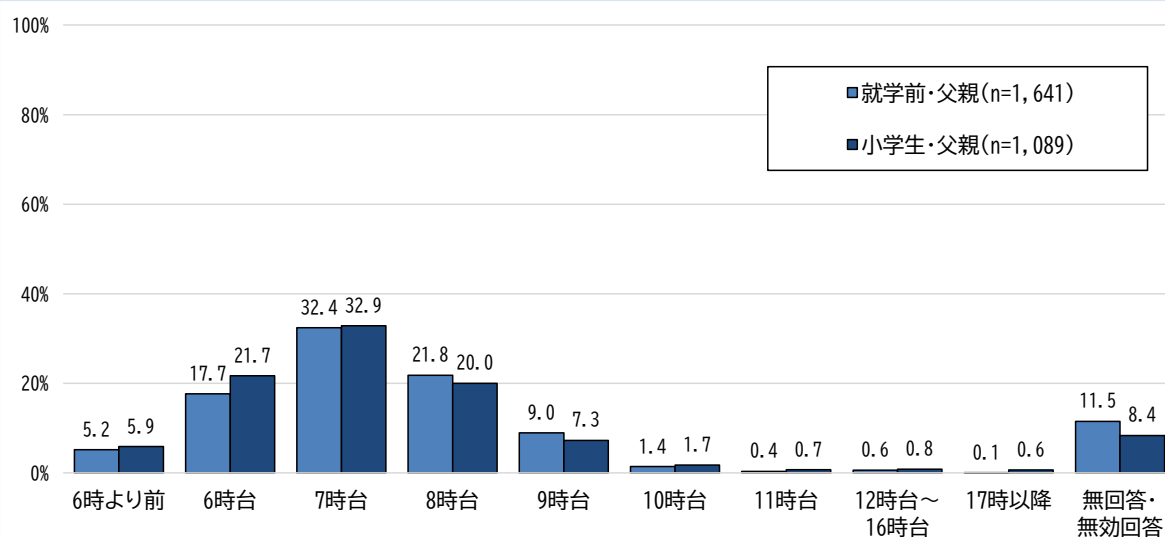
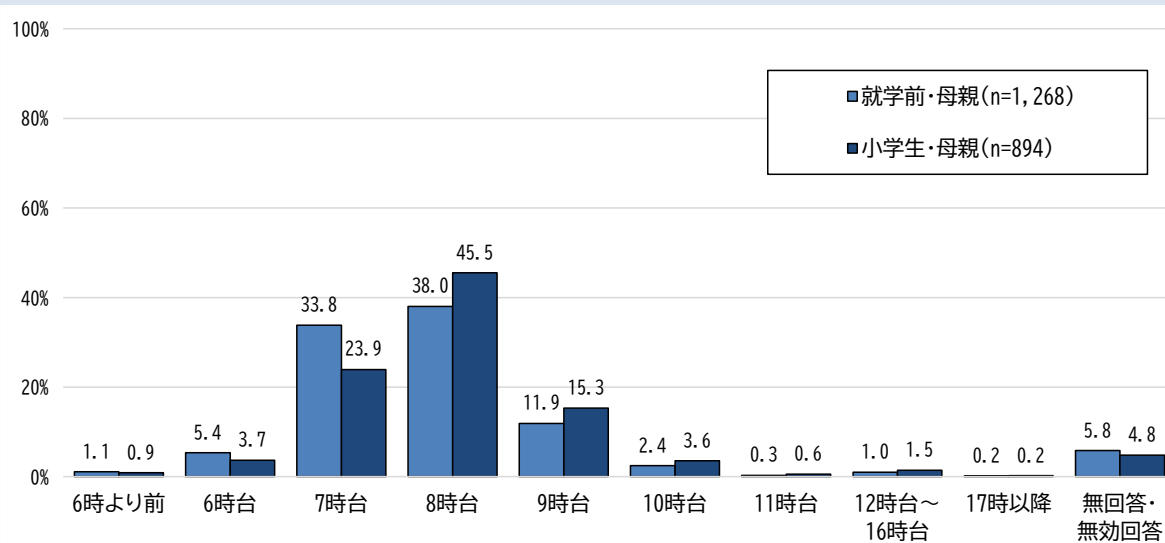


## 家を出る時間、家に帰る時間（就学前児童調査問 10-B、小学生調査問 9-B）

## 【就労している方のみ】

家を出る時間と家に帰る時間をお答えください。（家を出る時間）（数値回答）

- 就労している母親が家を出る時間は、就学前児童調査・小学生調査ともに「8時台」の回答割合が最も高く（就学前児童調査 38.0%、小学生調査 45.5%）、次いで「7時台」の割合が高くなっています（就学前児童調査 33.8%、小学生調査 23.9%）。
- 父親については、就学前児童調査・小学生調査ともに「7時台」の回答割合が最も高く（就学前児童調査 32.4%、小学生調査 32.9%）、次いで、就学前児童調査では「8時台」の割合（21.8%）が、小学生調査では「6時台」の割合（21.7%）が高くなっています。

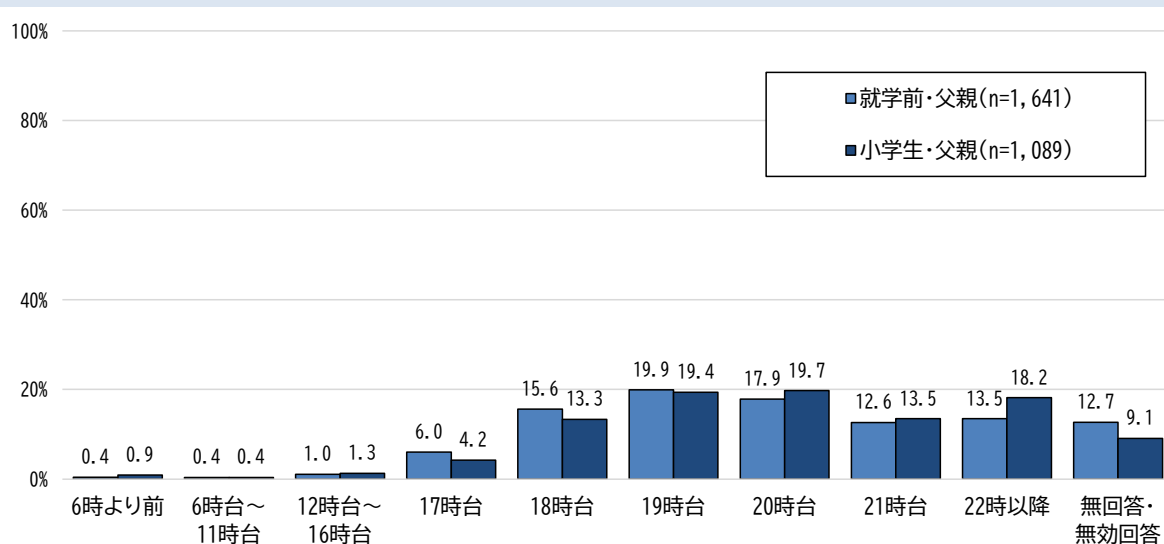
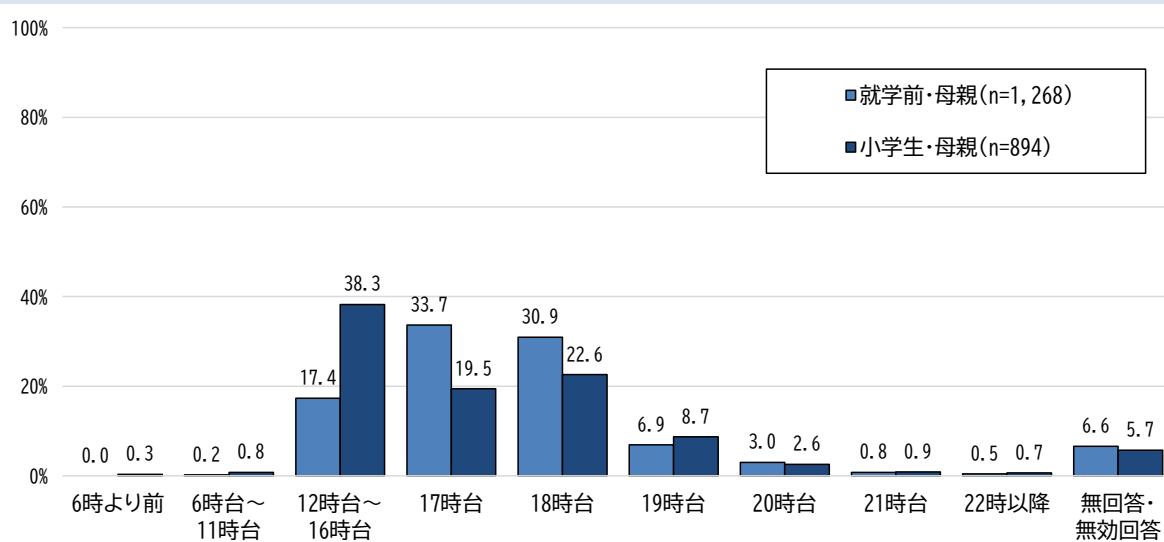


## 家を出る時間、家に帰る時間（就学前児童調査問 10-B、小学生調査問 9-B）

## 【就労している方のみ】

家を出る時間と家に帰る時間をお答えください。（家に帰る時間）（数値回答）

- 就労している母親が家に帰る時間は、就学前児童調査では「17 時台」の回答割合が 33.7%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 30.9%となっています。
- 小学生調査では、「12 時台～16 時台」に該当する割合が 38.3%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 22.6%となっています。
- 父親については、就学前児童調査では「19 時台」の割合が 19.9%と最も高く、次いで「20 時台」の割合が 17.9%となっています。
- 小学生調査では、「20 時台」の割合が 19.7%と最も高く、次いで「19 時台」の割合が 19.4%となっています。

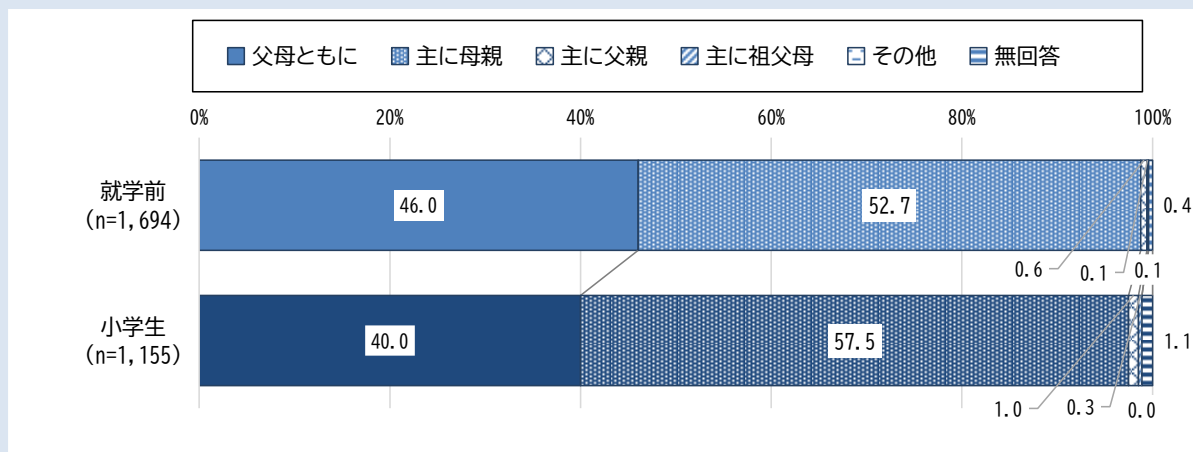


## ② 日ごろの子育ての環境について

## 子育てを主に行っている人（就学前児童調査問 12、小学生調査問 11）

お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。（単一回答）

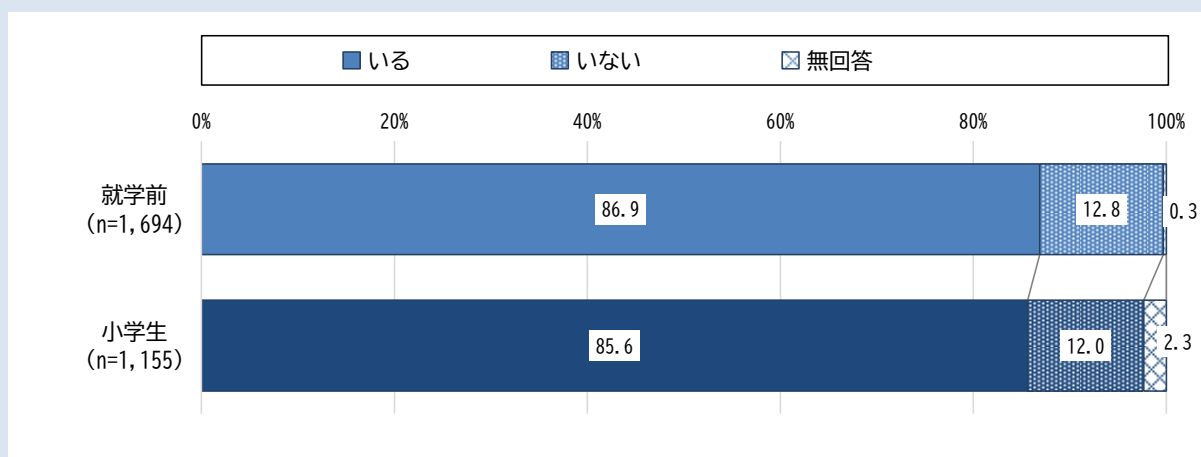
- 子育てを主に行っている方について、就学前児童調査・小学生調査ともに「主に母親」の回答割合が最も高く、次いで「父母ともに」の割合が高くなっています。
- 「父母ともに」の回答割合は、就学前児童調査と小学生調査とでは、就学前児童調査の方が若干高くなっています。



## 気軽に子育ての話ができる友人知人の有無（就学前児童調査問 14、小学生調査問 13）

あなたのまわりには気軽に子育ての話ができる友人・知人がいますか。（単一回答）

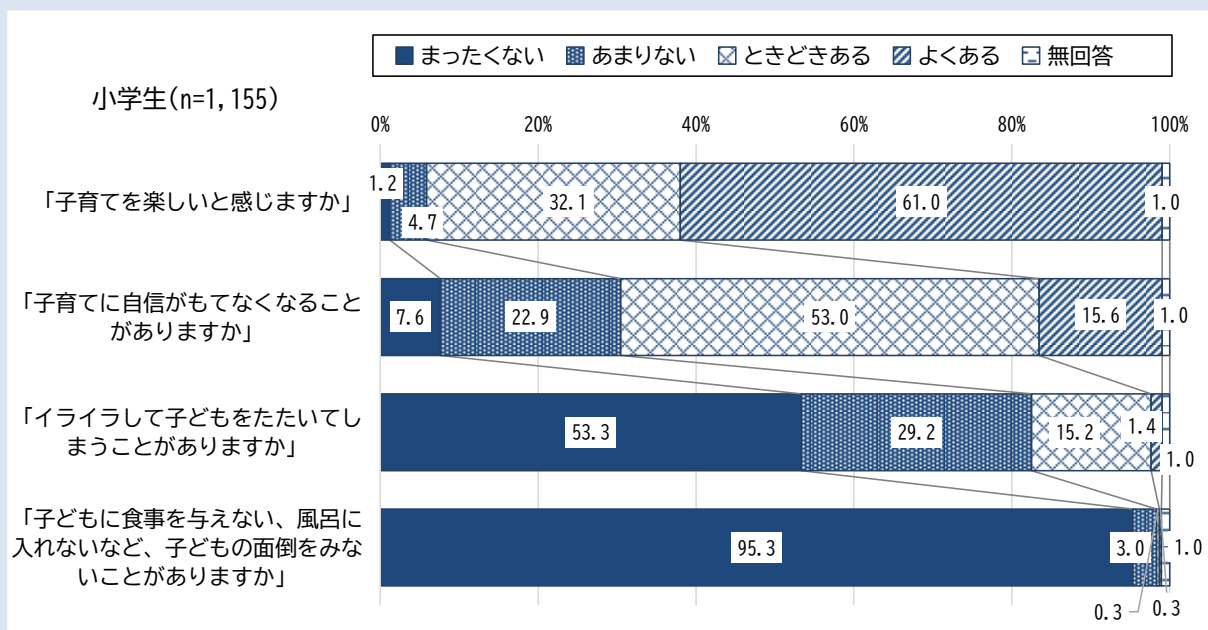
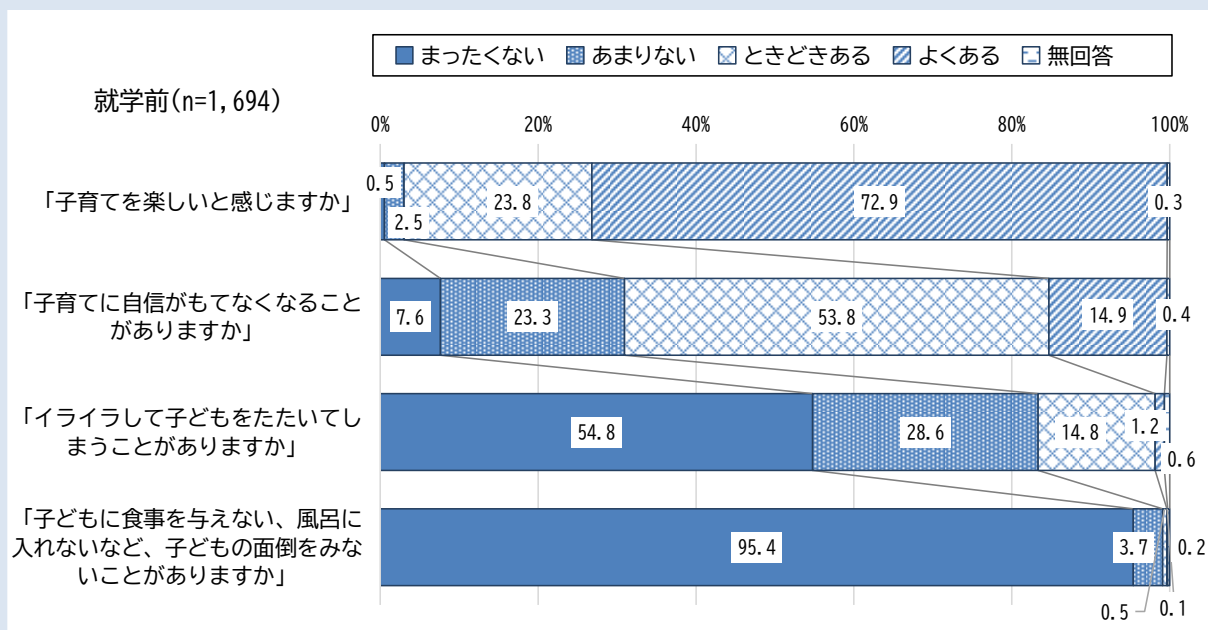
- 気軽に子育ての話ができる友人・知人がいるかについて、「いない」との回答割合が、就学前児童調査・小学生調査ともに1割以上となっています。



## 日ごろの子育てについて（就学前児童調査問 17、小学生調査問 16）

日ごろの子育てについて、どのように感じていますか。（単一回答）

- 「子育てを楽しんでいると感じますか」という項目について「まったくない」または「あまりない」と回答した割合は、就学前児童調査では 3.0% (0.5%+2.5%)、小学生調査では 5.9% (1.2%+4.7%) となっています。
- 「子どもに食事を与えない、風呂に入れないなど、子どもの面倒をみないことがありますか」という項目について、「ときどきある」または「よくある」と回答した割合は、就学前児童調査では 0.6% (0.5%+0.1%)、小学生調査では 0.6% (0.3%+0.3%) となっています。

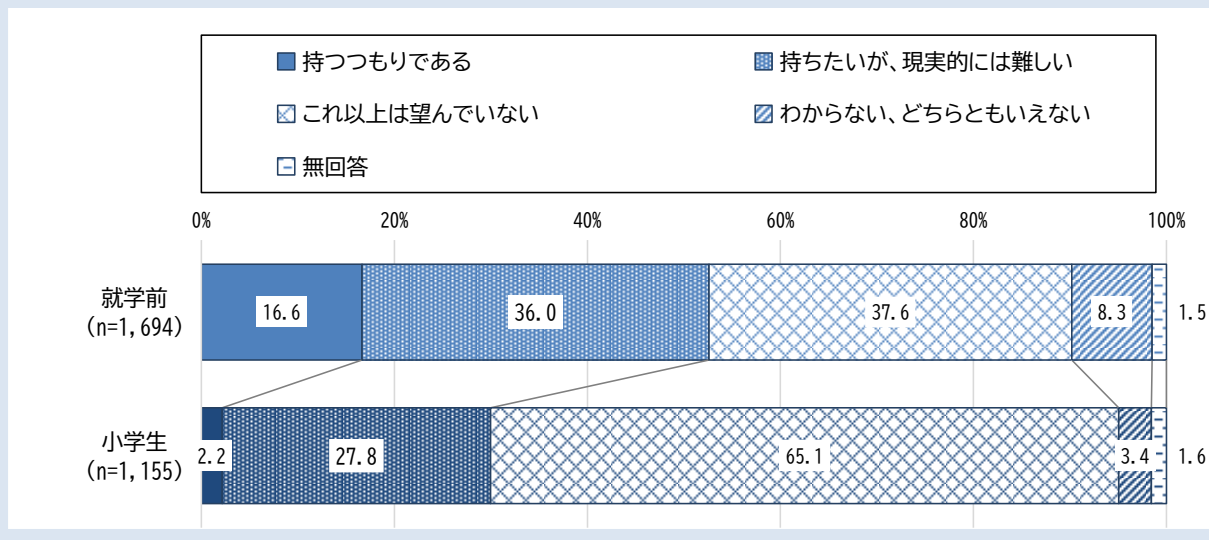


## ③ 子どもを持つことへの考え方

## 今後さらに子どもを持ちたいと思うか（就学前児童調査問 29、小学生調査問 26）

今後さらに子どもを持ちたいと思いますか。（単一回答）

- 今後さらに子どもを持ちたいかについて、就学前児童調査では「持つつもりである」の回答割合が16.6%、「持ちたいが、現実的には難しい」が36.0%となっています。
- 小学生調査では、「持つつもりである」の回答割合が2.2%、「持ちたいが、現実的には難しい」が27.8%となっています。

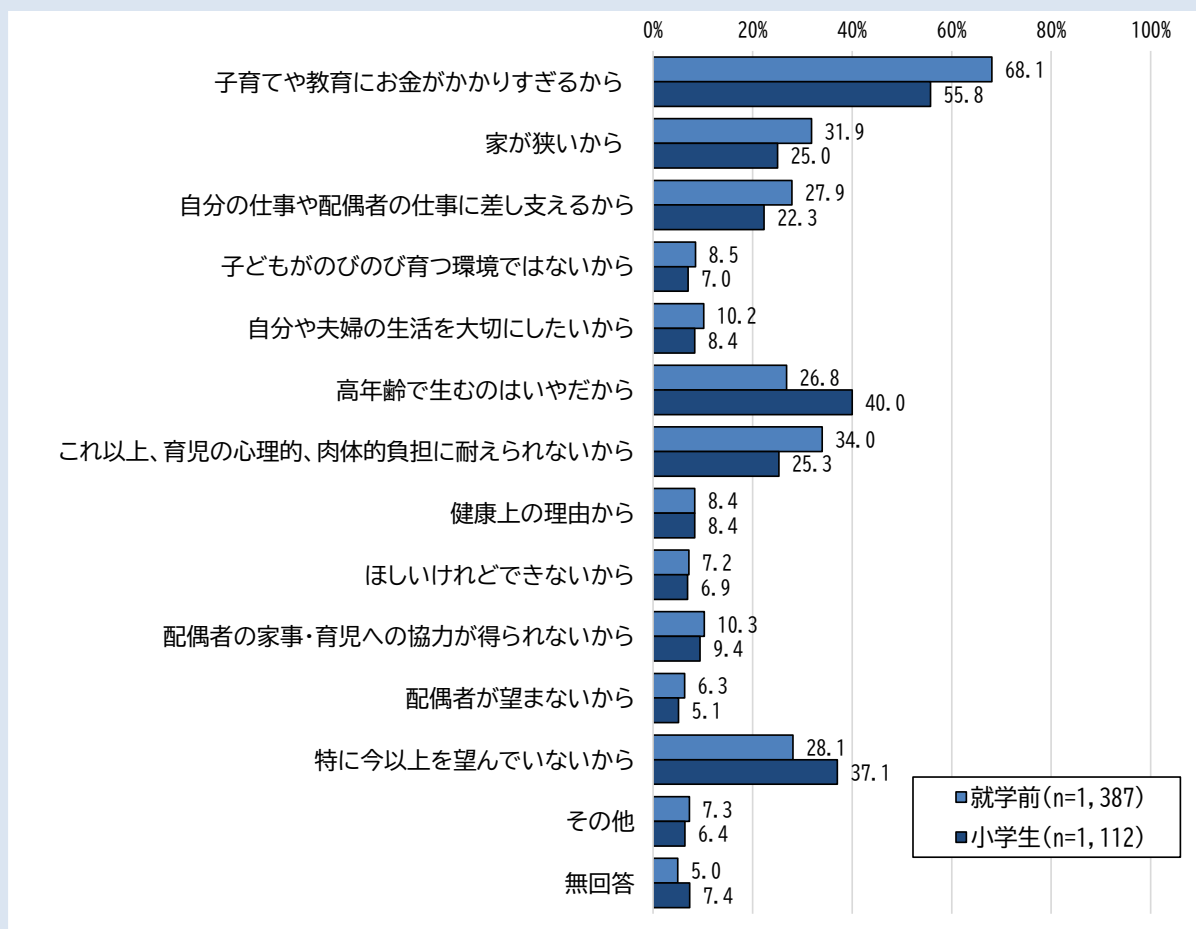


## 今後さらに子どもを持ちたいと思うか（就学前児童調査問 29-A、小学生調査問 26-A）

### 【持つつもりとは考えていない方のみ】

そのように考える理由として、どのようなことがありますか。（複数回答）

- 今後さらに子どもを持つつもりはないと考える理由としては、就学前児童調査・小学生調査ともに「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の回答割合が最も高くなっています（就学前児童調査 68.1%、小学生調査 55.8%）。
- 次いで、就学前児童調査では「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合（34.0%）が高くなっており、小学生調査では「高年齢で生むのは嫌だから」の割合（40.0%）が高くなっています。





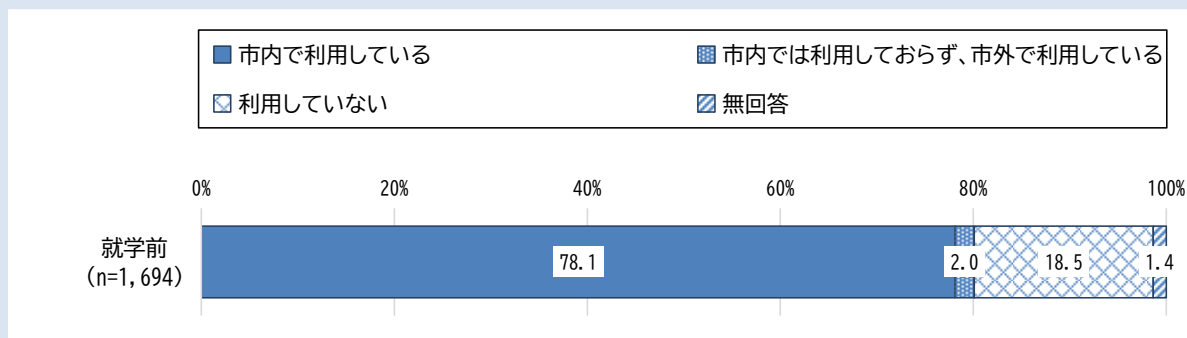
## 3-2. 個別設問

## ① 就学前児童調査

## 定期的な教育・保育の利用の有無（就学前児童調査問 21）

お子さんは現在、幼稚園や保育所（園）などの定期的な教育・保育の事業を利用していますか。（単一回答）

- 就学前児童調査について、現在の定期的な教育・保育の利用状況として「利用している」との回答割合は約8割となっています。

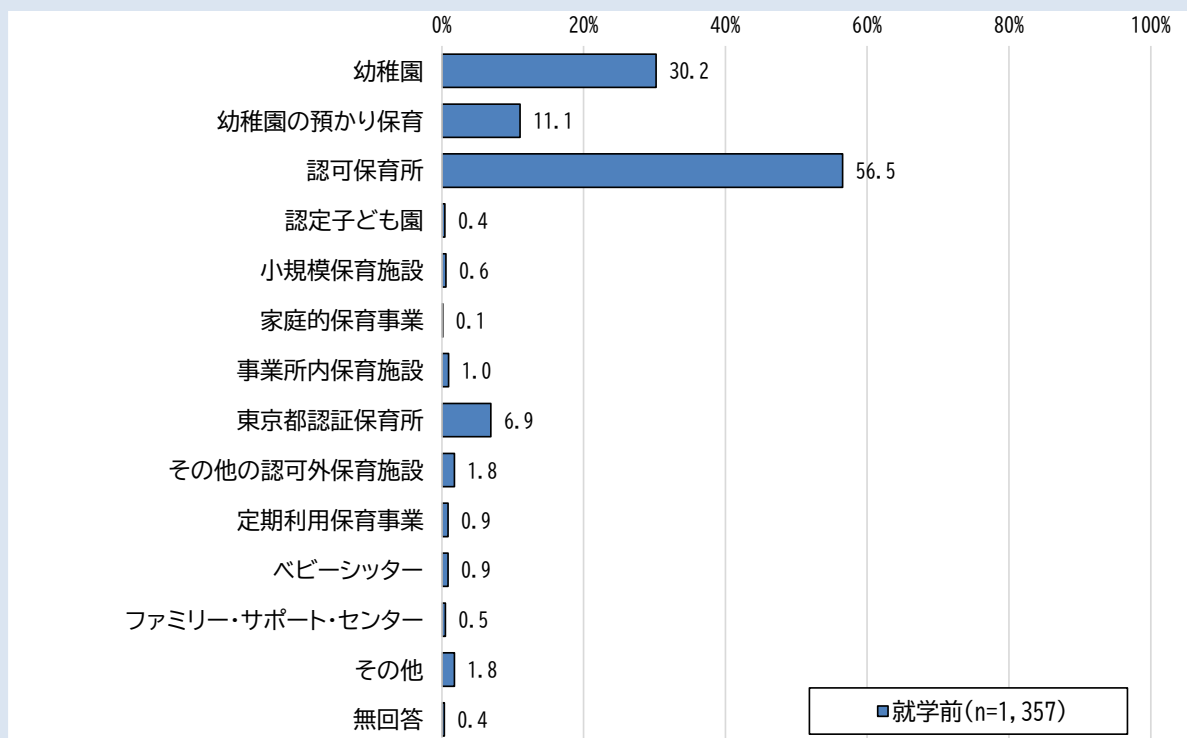


## 定期的にご利用している事業（就学前児童調査問 21-B）

【定期的な教育・保育事業を利用されている方のみ】

年間を通じて定期的にご利用している事業をお答えください。（複数回答）

- 定期的にご利用している事業については、「認可保育所」の回答割合が56.5%、「幼稚園」の割合が30.2%となっています。

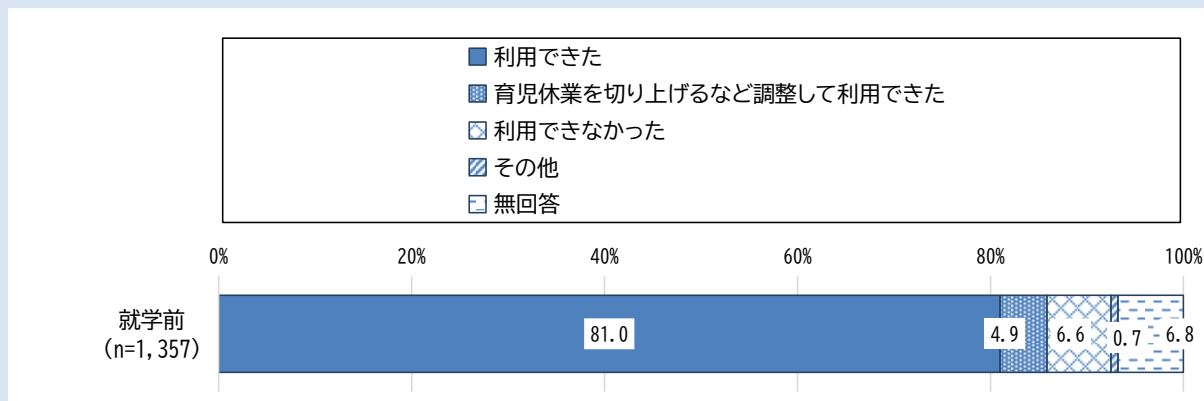


## 希望したときに事業を利用できたか（就学前児童調査問 21-C）

### 【定期的な教育・保育事業を利用されている方のみ】

希望した時期に、希望した教育・保育の事業を利用することができましたか。（単一回答）

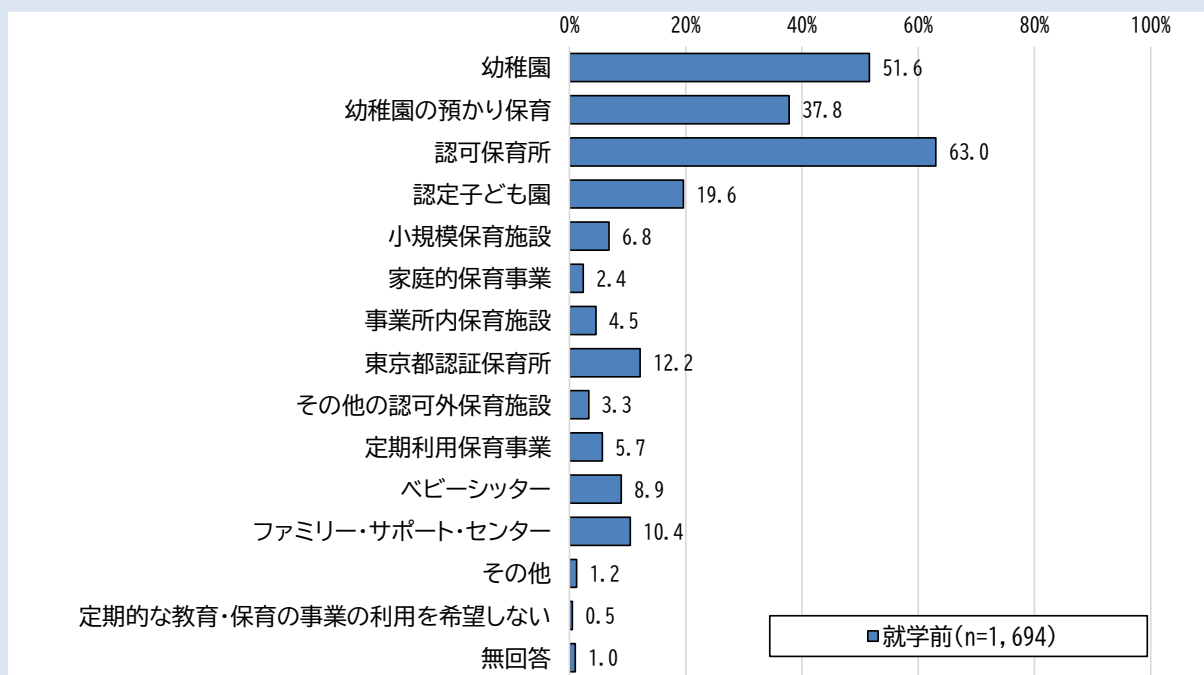
- 定期的な教育・保育事業を利用されている方について、希望した時期に希望した教育・保育の事業を利用することができたかについては、「利用できた」の回答割合が 81.0%と最も高くなっています。
- 他方で「利用できなかった」の割合は、6.6%となっています。



## 定期的な教育・保育の利用希望（就学前児童調査問 22）

現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんが小学校入学までの間に、平日の教育・保育事業として定期的にご利用したいと考える事業は何ですか。（複数回答）

- 定期的にご利用したいと考える事業については、「認可保育所」の回答割合が 63.0%、「幼稚園」の割合が 51.6%となっています。

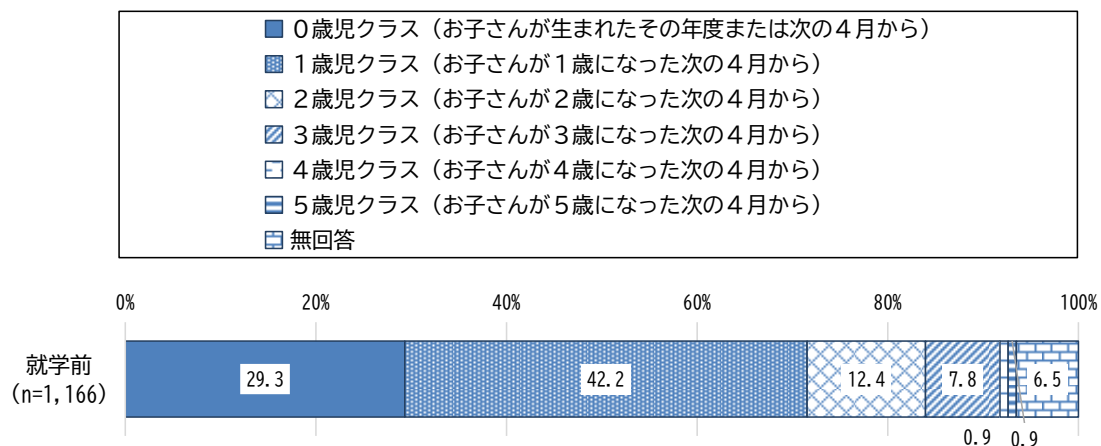


## 何歳児クラスから利用したいか（就学前児童調査問 22-B）

【保育施設の利用を希望されている方のみ】

何歳児クラスから利用を開始したいですか。または、したかったですか。（単一回答）

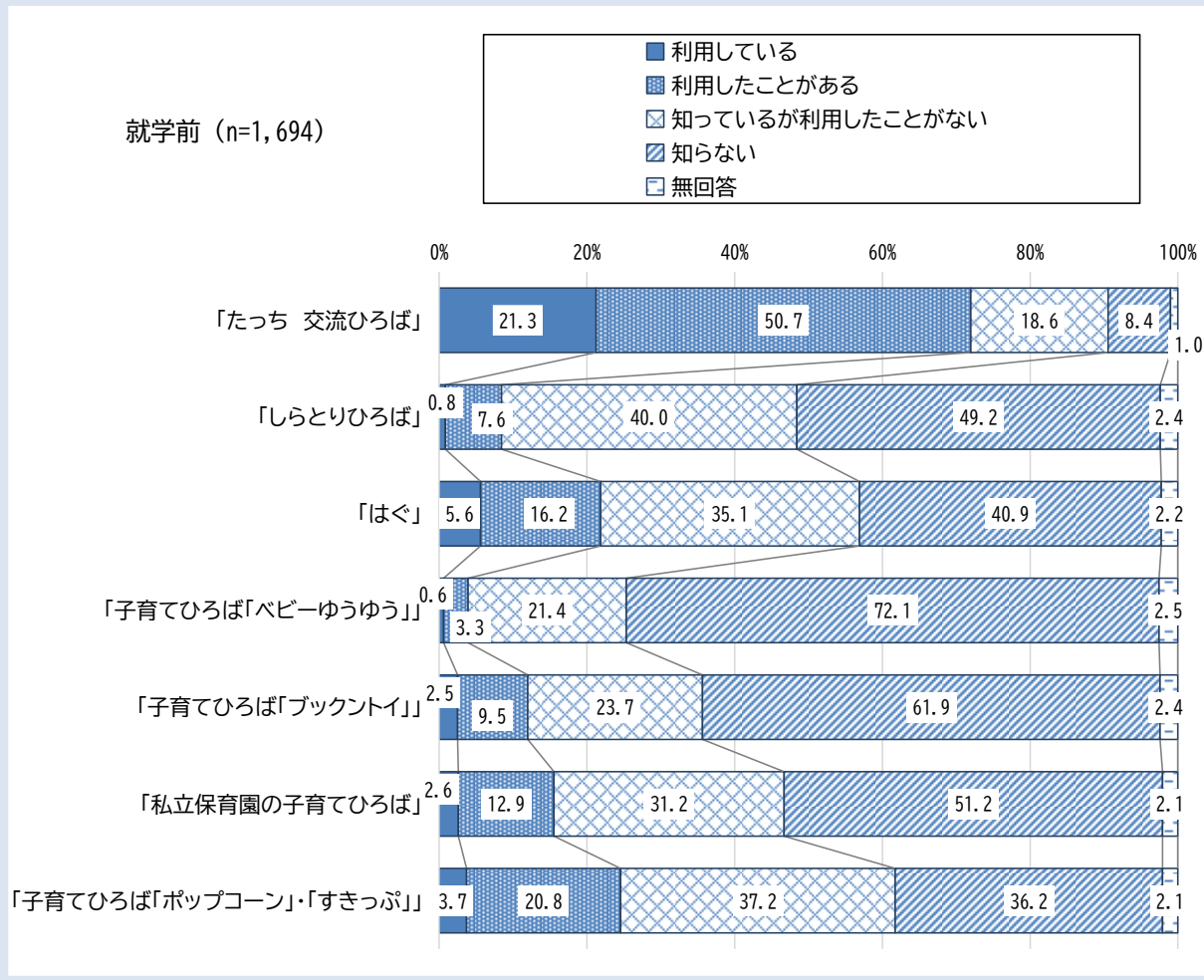
- 保育施設の利用を希望する場合に、何歳児クラスから利用を開始したいか、またはしたかったかについては、「1歳児クラス」の回答割合が42.2%と最も高く、次いで「0歳児クラス」の割合が29.3%となっています。



## 子育てひろば事業の利用の有無、今後の利用希望（就学前児童調査問 25）

子育てひろば（地域子育て支援拠点）事業を利用したことがありますか。（単一回答）

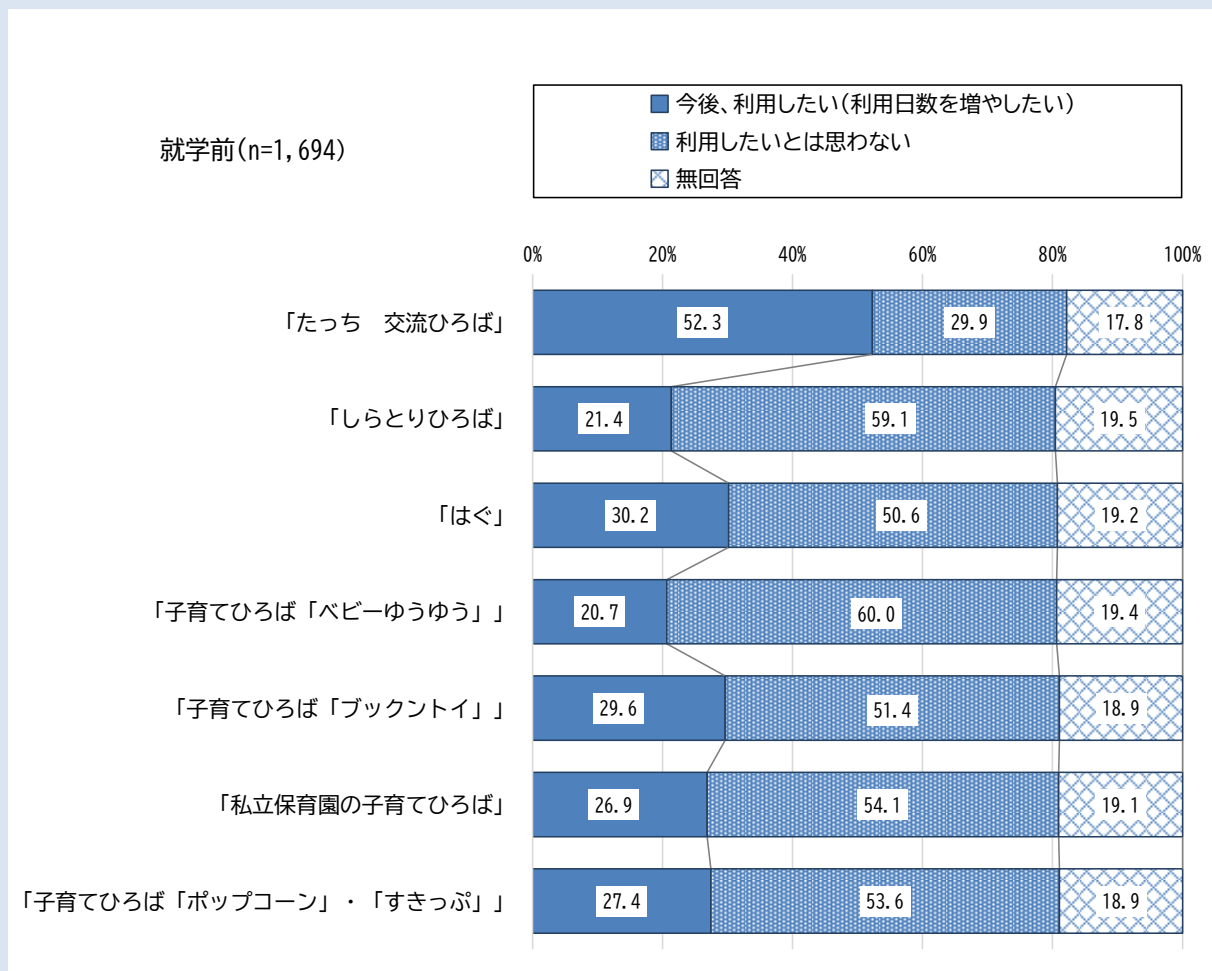
- 子育てひろば（地域子育て支援拠点）事業を利用したことがあるかについて、「たち 交流ひろば」については、「利用している」が21.3%、「利用したことがある」が50.7%となっています。



## 子育てひろば事業の利用の有無、今後の利用希望（就学前児童調査問 25）

子育てひろば（地域子育て支援拠点）事業を、利用の有無にかかわらず今後利用したいですか。（単一回答）

- 子育てひろば（地域子育て支援拠点）事業を今後利用したいと思うかについては、「たち 交流ひろば」について「今後、利用したい（利用日数を増やしたい）」が 52.3%となっています。
- その他の事業については、「今後、利用したい（利用日数を増やしたい）」の回答割合は 2～3 割程度となっています。

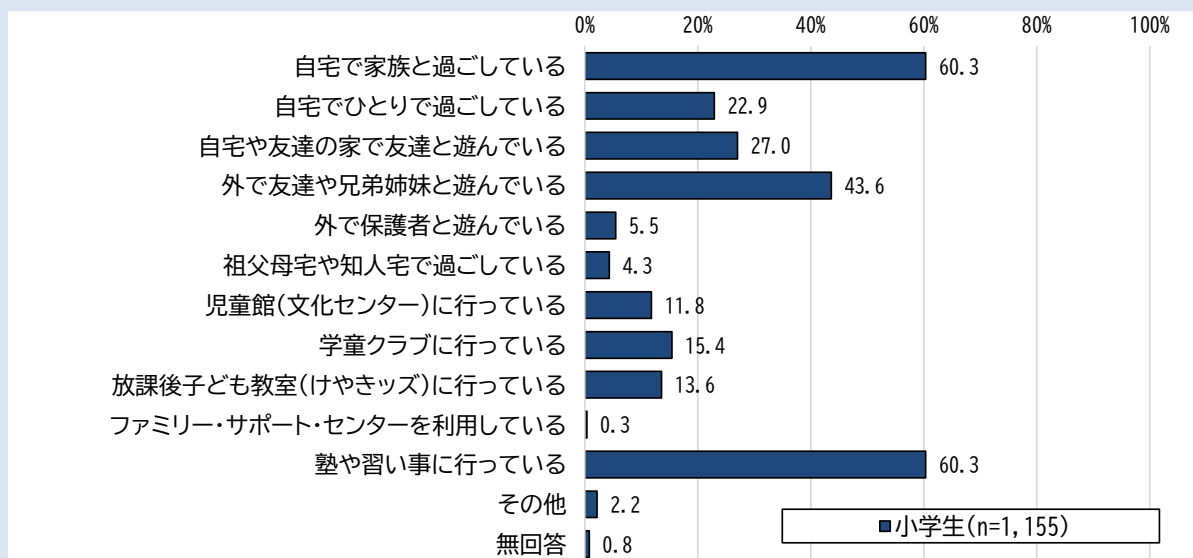


## ② 小学生調査

## 平日の放課後や休日の過ごし方（小学生調査問 20）

お子さんは、平日の放課後や休日には、主にどこで誰と過ごしていますか。（複数回答）

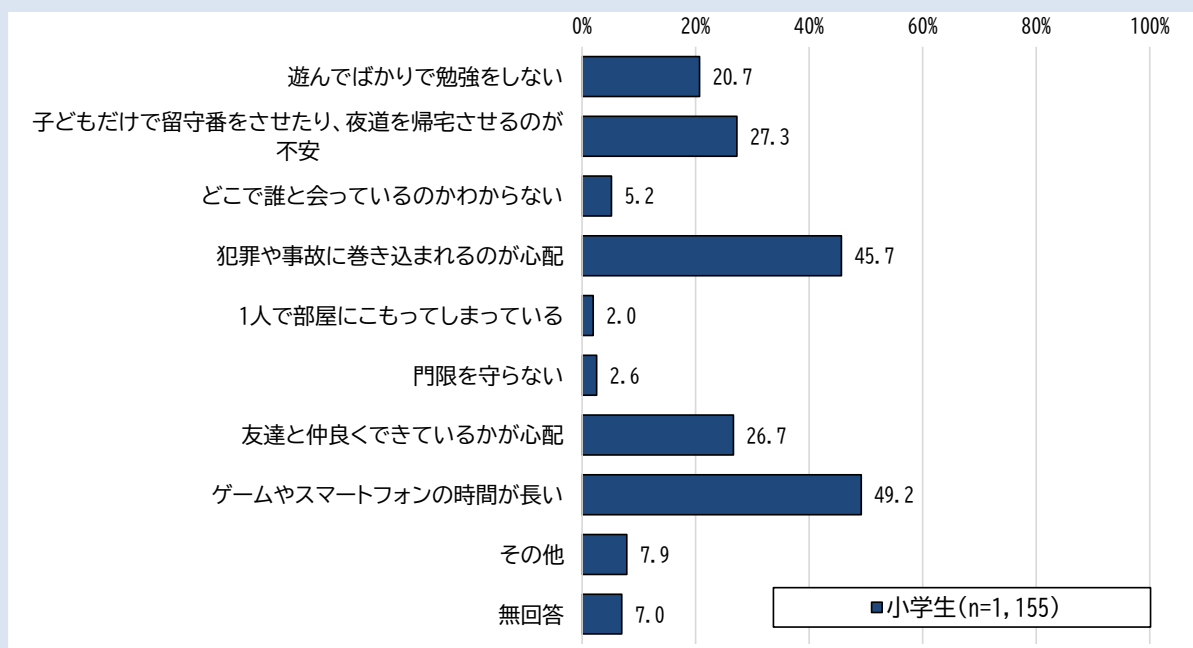
- 小学生調査について、平日の放課後や休日の過ごし方としては、「自宅で家族と過ごしている」と「塾や習い事に行っている」の回答割合がそれぞれ 60.3%となっています。
- なお、「自宅でひとりで過ごしている」の割合は 22.9%となっています。



## 放課後の過ごし方で心配していること（小学生調査問 21）

お子さんの放課後の過ごし方で心配していることはなんですか。（複数回答）

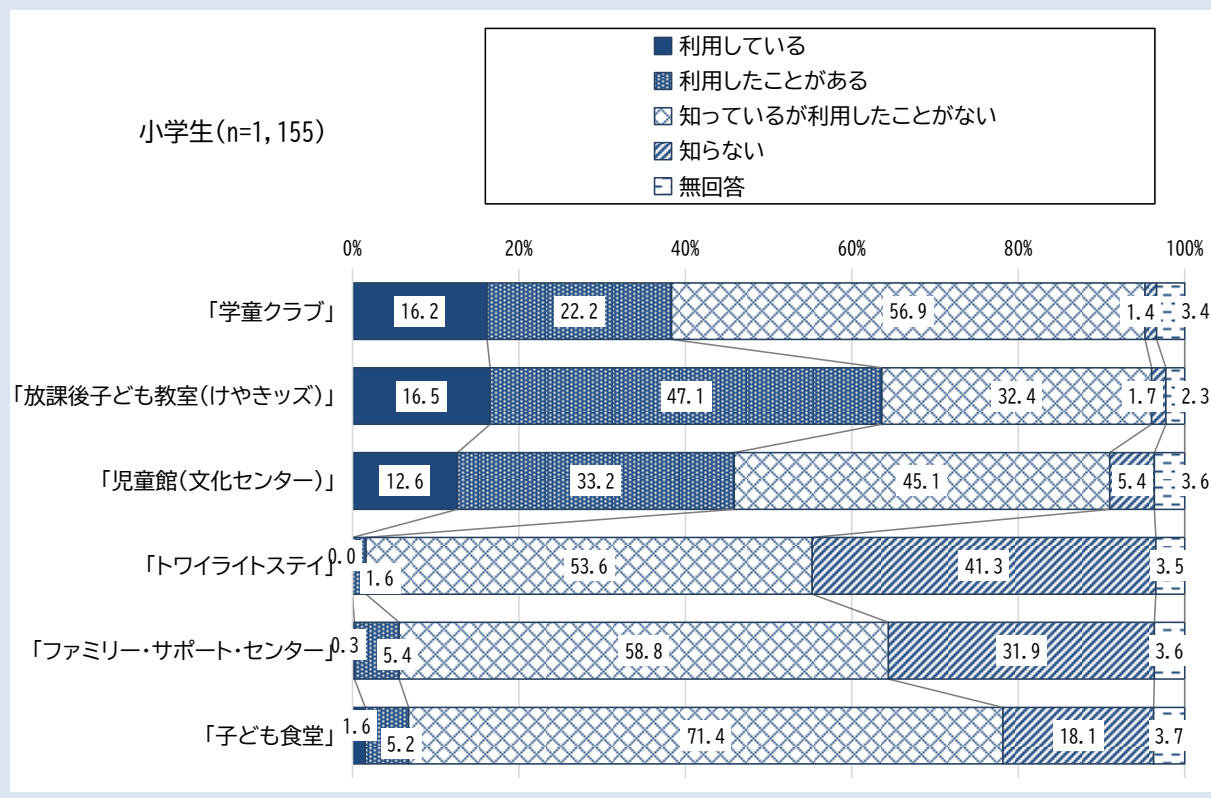
- 放課後の過ごし方で心配していることとしては、「ゲームやスマートフォンの時間が長い」が 49.2%と最も高く、次いで「犯罪や事故に巻き込まれるのが心配」の割合が 45.7%となっています。



## 放課後の過ごし方として、利用の有無、今後の利用希望（小学生調査問 22）

お子さんの放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方として、下記の項目について、利用したことがありますか。（単一回答）

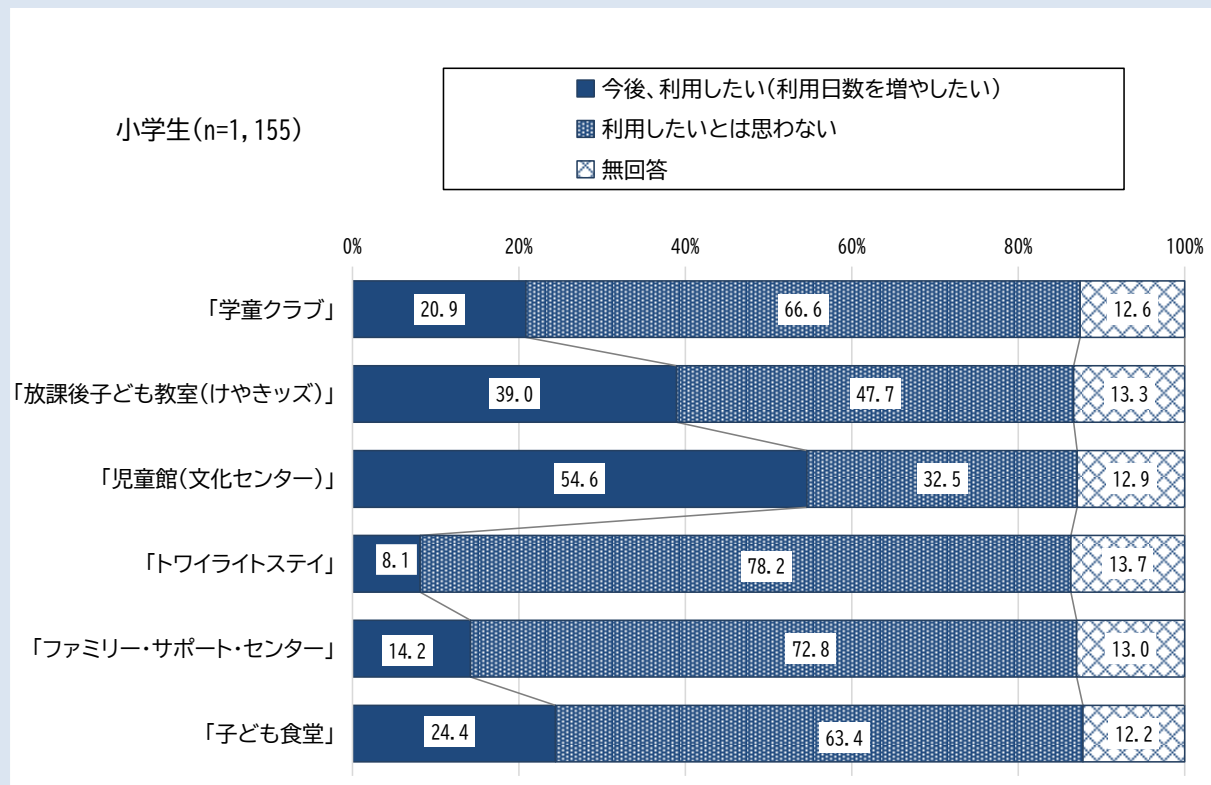
- 放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方として、「利用している」または「利用したことがある」の割合についてみると、「放課後子ども教室（けやきッズ）」では6割以上（「利用している」が16.5%、「利用したことがある」が47.1%）となっています。
- 他方で、「知らない」の割合については、「トワイライトステイ」については41.3%、「ファミリー・サポート・センター」については31.9%となっています。



## 放課後の過ごし方として、利用の有無、今後の利用希望（小学生調査問 22）

お子さんの放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方として、下記の項目について、利用の有無にかかわらず今後利用したいですか。（単一回答）

- 放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方として、今後利用したいと思うかについては、「児童館（文化センター）」について「今後、利用したい（利用日数を増やしたい）」が 54.6% となっています。

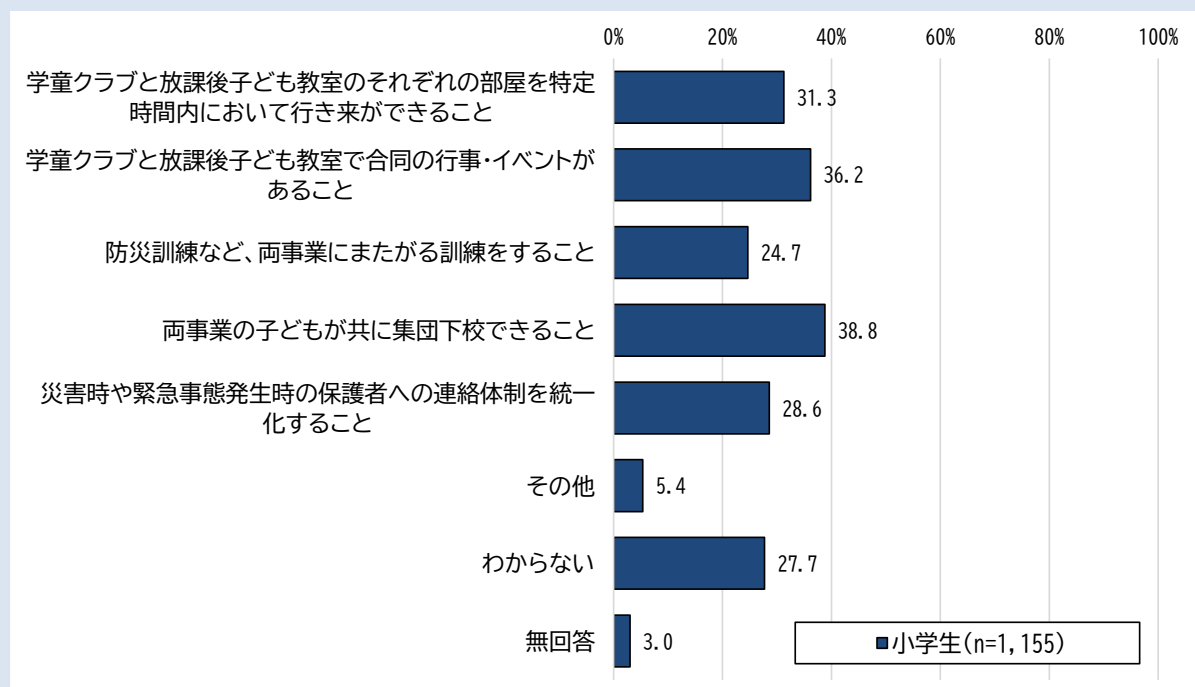




## 学童とけやきッズについて連携を期待する機能 (小学生調査問 23)

「学童クラブ」と「放課後子ども教室（けやきッズ）」の効果・効率的な運営のため、「学童クラブ」と「放課後子ども教室（けやきッズ）」について、連携を推進したほうが良いと思う機能はありますか。（複数回答）

- 「学童クラブ」と「放課後子ども教室（けやきッズ）」について、連携を推進したほうが良いと思うこととしては、「両事業の子どもが共に集団下校できること」が 38.8%と最も高く、次いで「学童クラブと放課後子ども教室で合同の行事・イベントがあること」が 36.2%、「学童クラブと放課後子ども教室のそれぞれの部屋を特定時間内において行き来ができること」が 31.3%となっています。

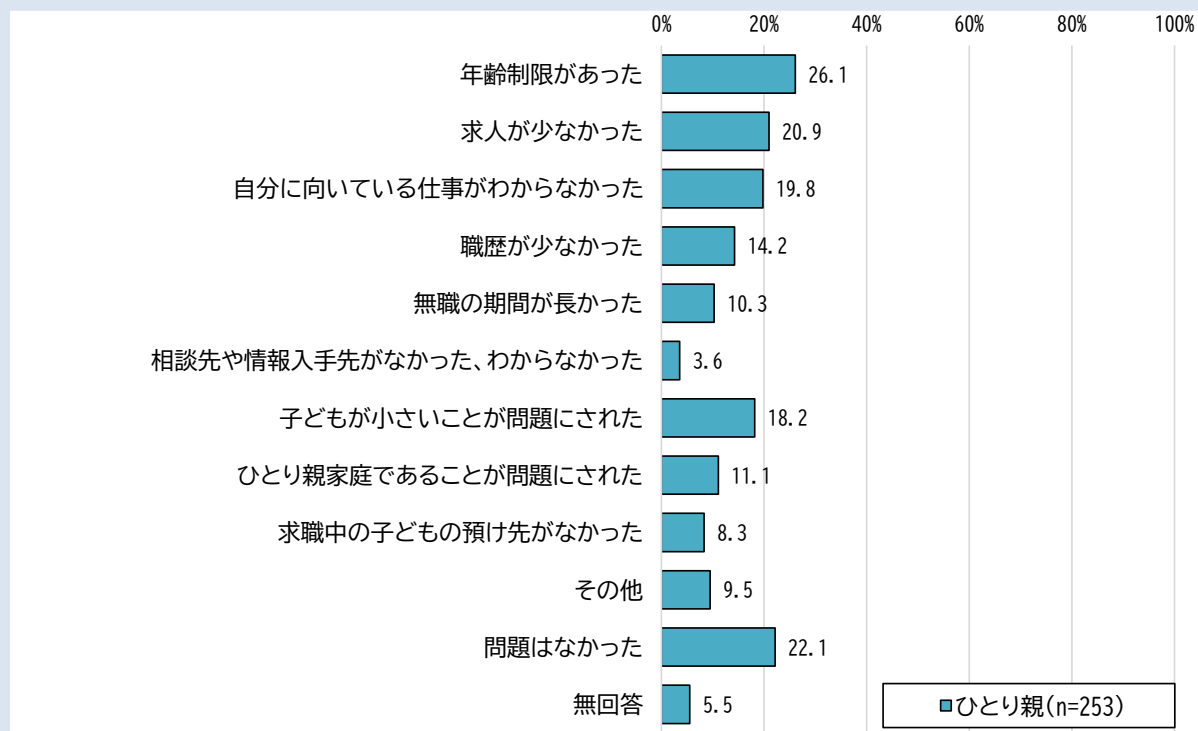


## ③ ひとり親調査

## 仕事を探しているときの問題（ひとり親調査問 14）

仕事を探しているときにどのような問題がありましたか。（複数回答）

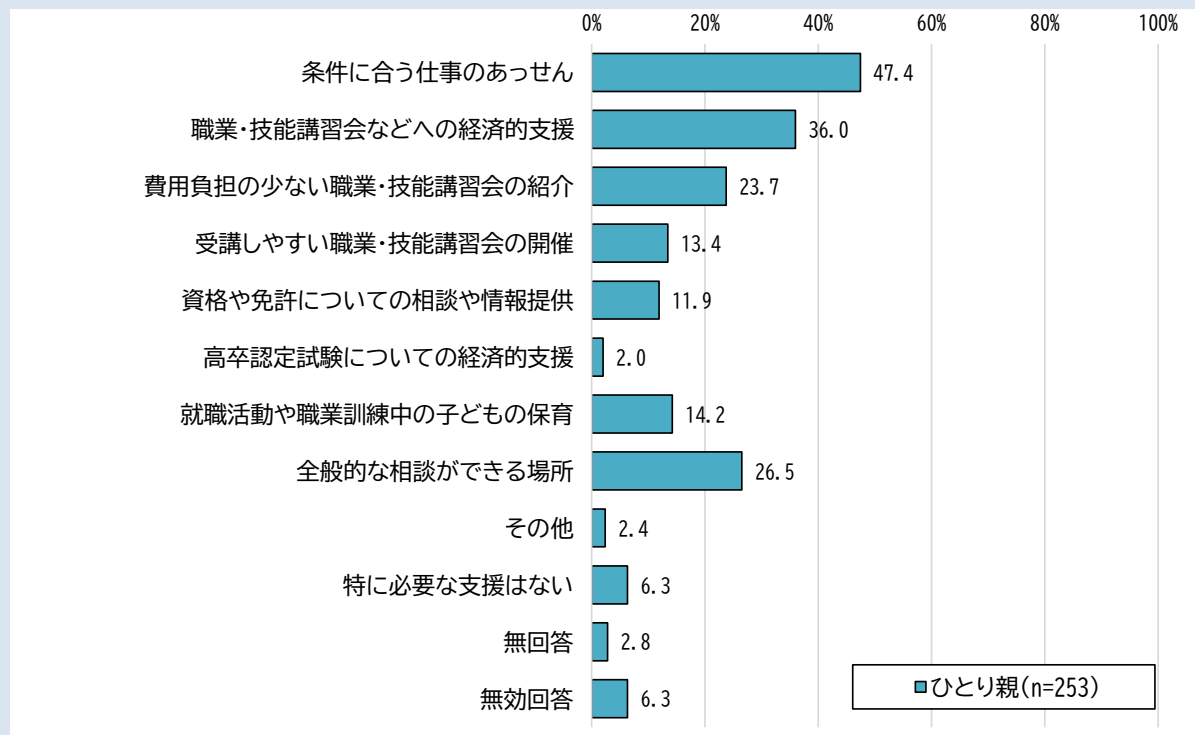
- ひとり親調査について、仕事を探しているときにどのような問題があったかについては、「年齢制限があった」が26.1%と最も高く、「求人が少なかった」が20.9%、「自分に向いている仕事が見つからなかった」が19.8%となっています。



## 新しく仕事を始めるときにあったらよいと思うこと（ひとり親調査問18）

新しく仕事を始めようとするときに、あったらよいと思うことは何ですか。（複数回答）

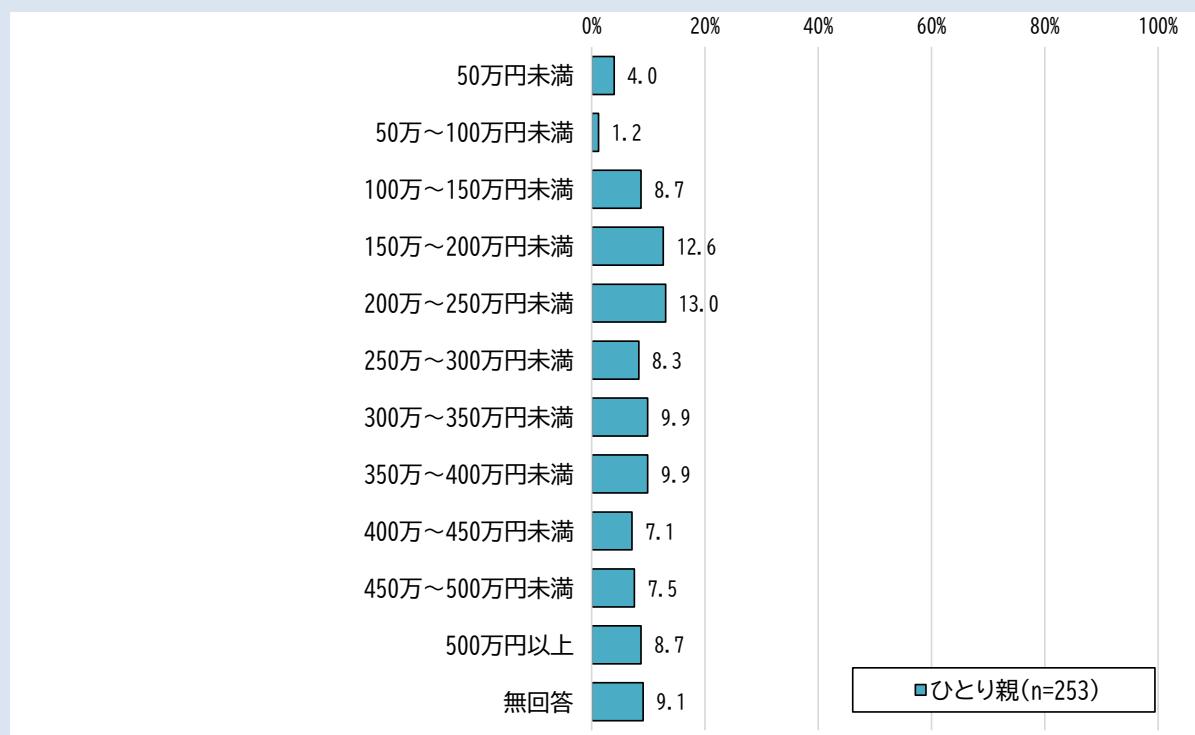
- 新しく仕事を始めようとするときに、あったらよいと思うことについては、「条件に合う仕事のあっせん」が47.4%と最も高く、次いで「職業・技能講習会などへの経済的支援」が36.0%、「全般的な相談ができる場所」が26.5%となっています。



## 年間の世帯全体の収入（ひとり親調査問21）

年間の世帯全体の収入（総収入）はどのくらいですか。（単一回答）

- 年間の世帯全体の収入については、回答にはばらつきがありますが、「200万～250万円未満」の割合が13.0%と最も高く、次いで「150万～200万円未満」の割合が12.6%となっています。
- なお、「50万円未満」の割合は4.0%となっています。

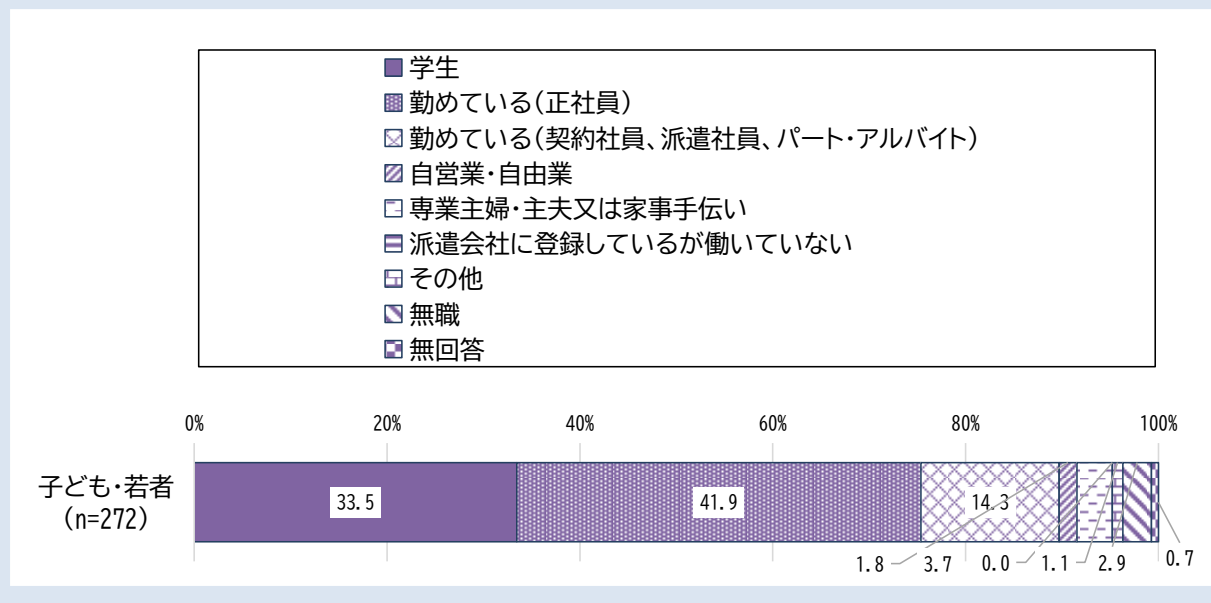


## ④ 子ども・若者調査

## 現在の状況（子ども・若者調査問9）

現在の仕事の状況などを教えてください。（単一回答）

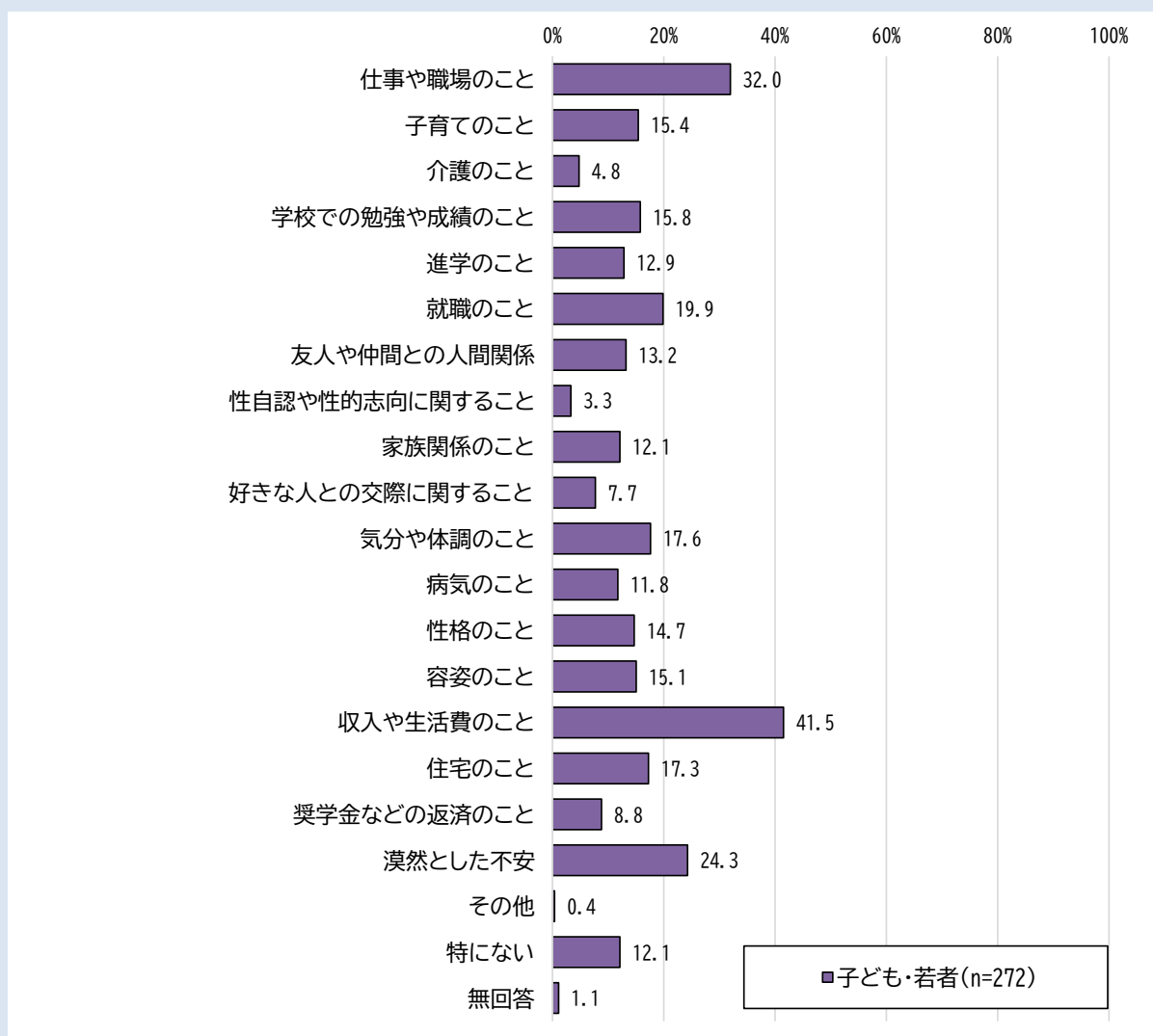
- 子ども・若者調査について、現在の仕事の状況としては、「勤めている（正社員）」の割合が41.9%、「学生」の割合が33.5%となっています。
- なお、「無職」の割合は2.9%となっています。



## 不安や悩み（子ども・若者調査問 12）

現在、悩みや不安はありますか。（複数回答）

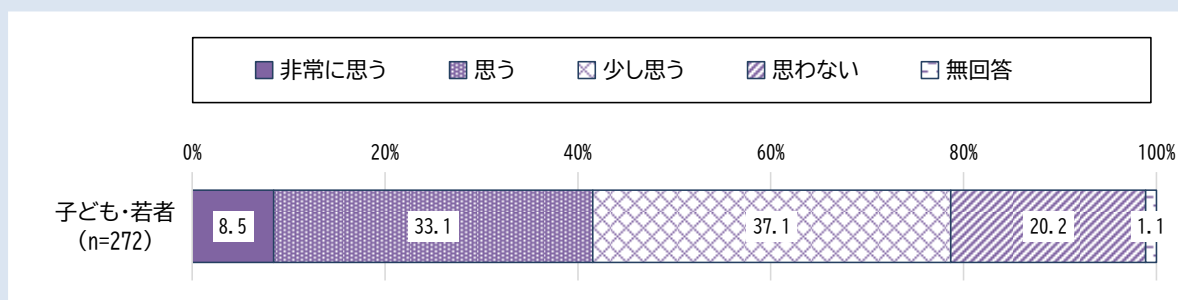
- 現在の悩みや不安としては、「収入や生活費のこと」の回答割合が 41.5%と最も高く、次いで「仕事や職場のこと」が 32.0%、「漠然とした不安」が 24.3%となっています。



## 悩み事を誰かに相談したいか（子ども・若者調査問 13）

ふだん悩み事を誰かに相談したいと思いますか。（単一回答）

- 悩み事を誰かに相談したいと思うかについては、「非常に思う」が 8.5%、「思う」が 33.1%となっています。

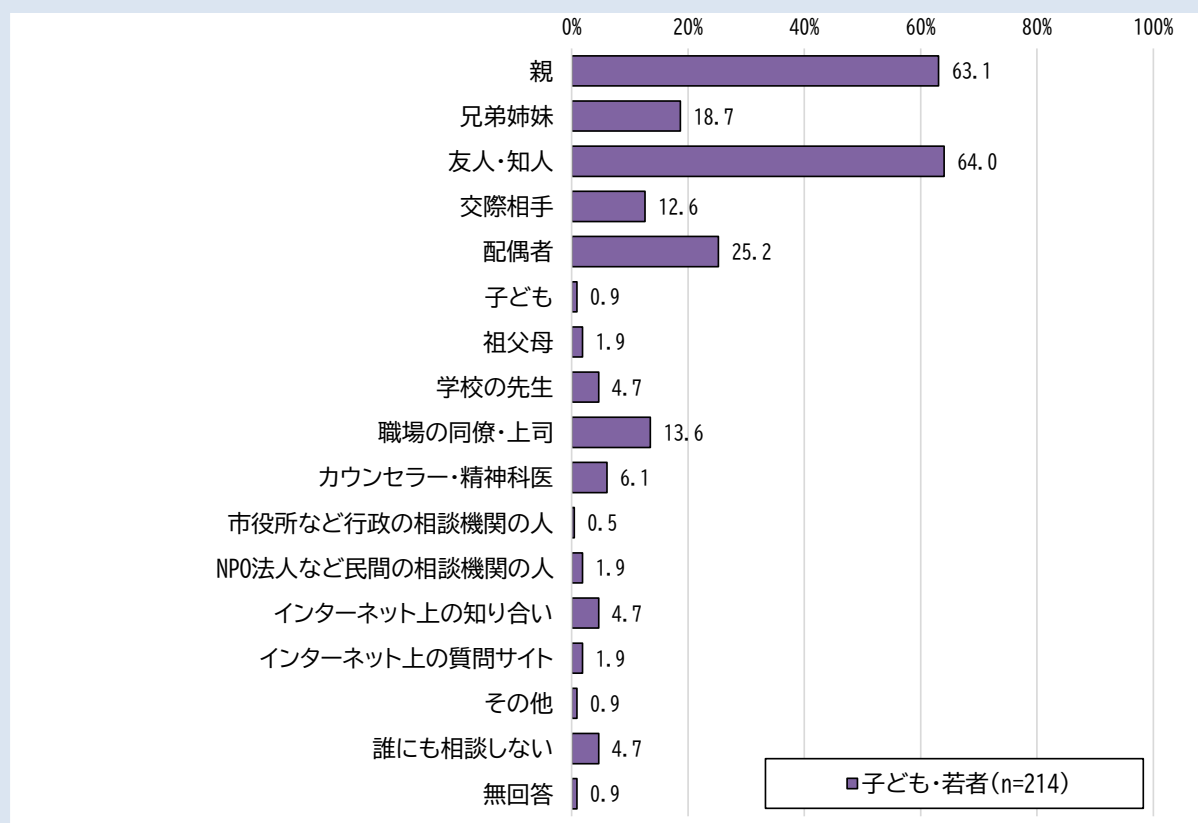


## 誰に悩みを相談するか（子ども・若者調査問 13-A）

## 【相談したいと思う方のみ】

ふだん悩み事を誰に相談しますか。（複数回答）

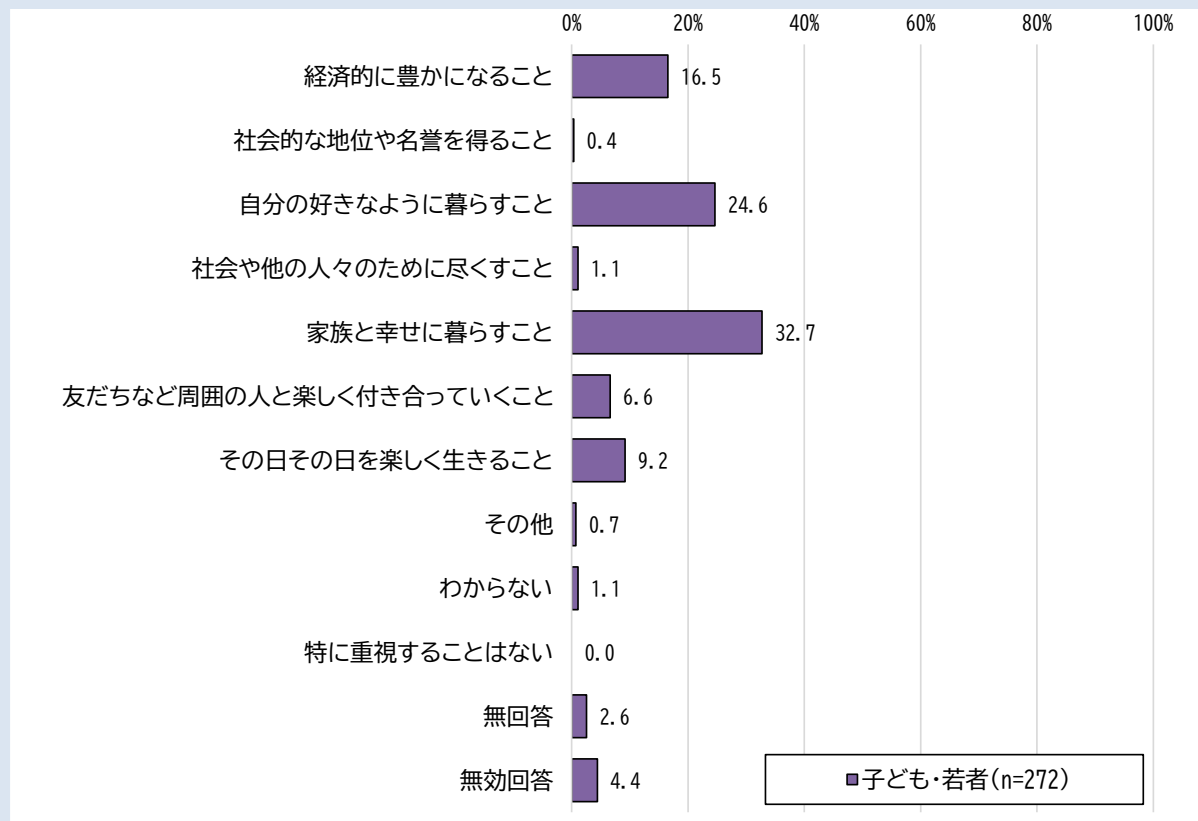
- 悩み事を誰かに相談したいと思う場合に誰に相談するかについては、「友人・知人」の回答割合が64.0%と最も高く、次いで「親」の割合が63.1%となっています。
- なお、悩み事を誰かに相談したいと思うにもかかわらず「誰にも相談しない」と回答した割合は、4.7%となっています。



## 理想とする生き方（子ども・若者調査問 23）

理想とする生き方について、次の中で特に重視することは何ですか。（単一回答）

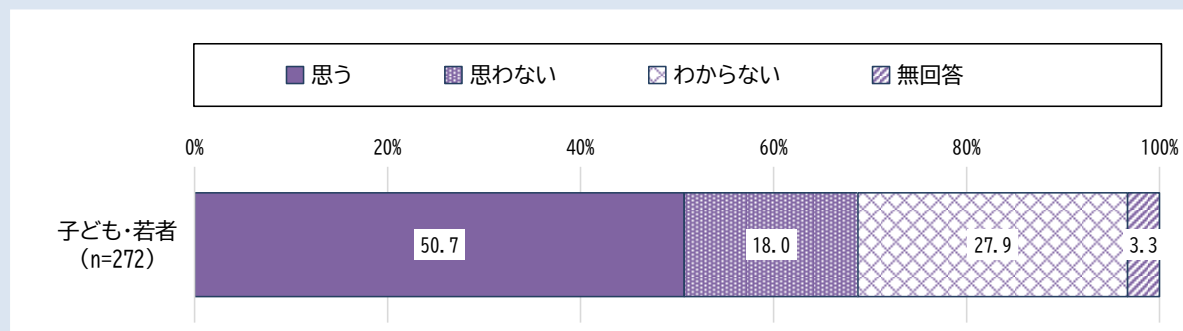
- 理想とする生き方として重視することとしては、「家族と幸せに暮らすこと」の回答割合が32.7%と最も高く、次いで「自分の好きなように暮らすこと」が24.6%、「経済的に豊かになること」が16.5%となっています。



## 今後子どもを持ちたいか（子ども・若者調査問 24）

今後お子さんを持ちたいと思いますか。現在すでにお子さんがいらっしゃる方は、さらにお子さんを持ちたいと思いますか。（単一回答）

- 今後お子さんを持ちたいと思うか（すでにお子さんがいらっしゃる方は、さらにお子さんを持ちたいと思うか）については、「思う」の回答割合が50.7%となっています。

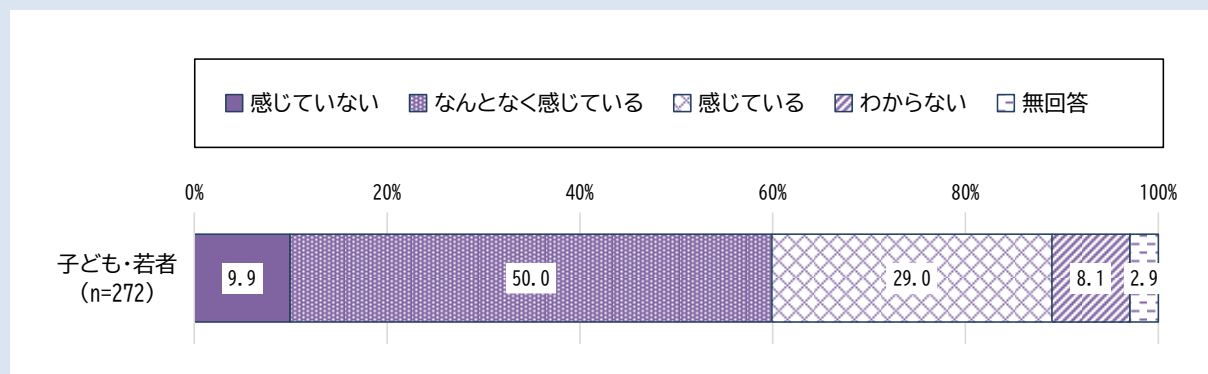




## 将来に不安を感じていますか（子ども・若者調査問 26）

将来に不安を感じていますか。（単一回答）

- 将来に不安を感じているかについては、「なんとなく感じている」の回答割合が 50.0%と最も高く、次いで「感じている」の割合が 29.0%となっています。

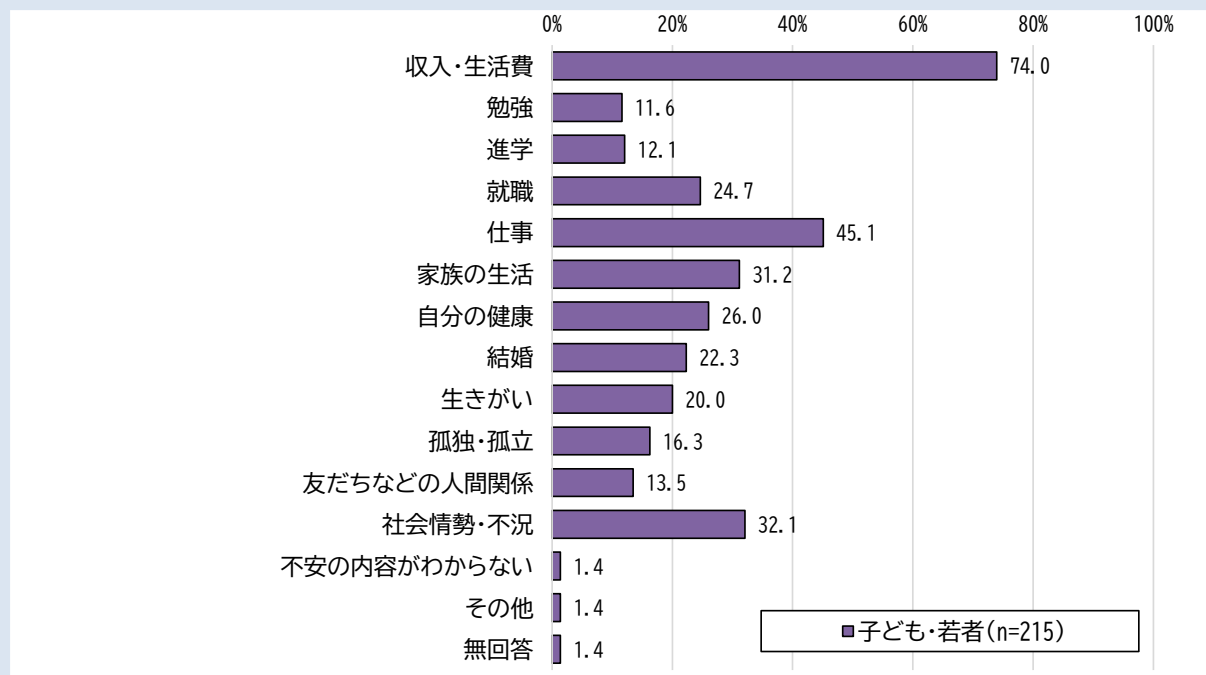


## 将来への不安は何ですか（子ども・若者調査問 26-A）

【不安を感じている方のみ】

将来への不安は何ですか。（複数回答）

- 将来に不安を感じている場合に、その内容としては、「収入・生活費」の割合が 74.0%と最も高くなっています。



## 3-3. 共通設問

## 生活満足度

## 生活満足度（就学前児童調査問 43、小学生調査問 36、ひとり親調査問 32、子ども・若者調査問 20）

全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。（単一回答）

- 最近の生活に対する満足度を 0～10 の 11 段階でたずねたところ、就学前児童調査と小学生調査では「8 点」の回答割合が最も高く（就学前児童調査 28.0%、小学生調査 27.1%）、次いで「7 点」の割合が高くなっています（就学前児童調査 21.7%、小学生調査 22.3%）。
- ひとり親調査では、「5 点」の回答割合が 18.2%と最も高く、次いで「8 点」の割合が 17.0%となっています。
- 子ども・若者調査では、「7 点」の回答割合が 22.1%と最も高く、次いで「8 点」の割合が 16.5%となっています。

